



自分にできることが、
少しでも誰かのためになれば

東日本大震災犠牲者の生前の人柄や当時の状況をご遺族から聴き取り、3月に第一版が発行された「生きた証回顧録」。このプロジェクトに携わる釜石さんは、主に聞き取った内容をパソコンに入力したり、実行委員会の議事録の作成などを担当しています。パソコンに不慣れなメンバーも多く、釜石さんの存在は欠かせません。「自分ができることで、少しでもお役に立てれば。ご遺族の思いを大切に聴き取っているので、私も大切に読みながら作業しています。多くの人たちの思いが『回顧録』として形になったことは、本当にすごいことだと感じています」と、これまでの活動を振り返りました。

震災当時は吉里吉里中学校の2年生。校内で友達と話している時に地震が発生。高台の特別養護老人ホームに避難しました。

高校卒業後、町を離れ、社会人として大槌町に戻った今は「将来についてゆっくり考えているところ」。「自分で撮影した写真で動画作成を行っているので、これからもたくさん風景や人々を撮影し続けていきたいです」と、優しい笑顔を浮かべました。



3.11 あの日から未来へ



あずまや 東谷 ケイさん

昭和11年10月6日
～平成23年3月11日
(享年74歳)

大槌町吉里吉里1丁目2の28

人生のあゆみ

吉里吉里に生まれました。実家の屋号は「鍛冶屋」で、吉里吉里善兵衛に仕えていました。吉里吉里小学校、中学校を卒業した後、釜石の文化服装学院で洋裁を学びました。中学校の時は、バレーボールの選手で県大会へ行くほどでした。昭和32年に、当時漁師をしていた東谷藤右門さんと結婚し、3人の子宝に恵まれました。出会いは青年会活動でした。平成23年3月までに、6人の孫が生まれ、孫たちにとっても、包容力のあるおばあちゃんでした。地域安全活動に熱心で、平成8年には岩手県警および県防犯協会より表彰状を授与されました。

震災時の状況

大地震の時にケイさんは、生協の共同購入品の仕分け作業のため自宅近くの集配所にいました。地震があつてすぐ、自宅に戻りました。夫の藤右門さんは、理事長を務める吉里吉里保育園に行くところでした。火器を点検し、園児を避難させるためです。家を出る時に夫

は、妻のケイさんに「(家に) いろよ、保育園さ行くから」と言ったそうです。まさか津波が、ここまでくるとは思わなかったのです。見かけた人によれば、ケイさんは家を出たり入ったりしていたそうです。園児を避難させたあと藤右門さんはすぐに、妻を残した自宅まで向かいました。しかし、たどろうにも、行きつけないほどにガレキが押し寄せていました。

ご遺族より

妻は働き者で、また、愛情にあふれた人でした。家事や育児のほか、手間取りで土木工事にも従事しました。その稼ぎで、背広を仕立ててくれました。日本一の女房だと今でも思っています。保育園役員、行政連絡員、赤十字活動でも表彰を受けています。私が平成元年から公民館長を務めると、その公民館で大正琴の会(「はまぎくの会」)が発足し、妻に勧められ夫婦一緒に活動となりました。会は活発になり、岩手県大会、東北ブロック、全国大会へと、夫婦で参加するようになりました。私が記念誌『16年の歩み』を編集し、平成22年には、奥州市で開かれた大会に夫婦で参加し、温泉旅館に泊まったのが、二人の大切な思い出となっています。

東谷藤右門さん(夫) 平成26年9月、12月



地域安全活動への表彰状

「生きた証回顧録」第一版の発刊と配布について

この度「生きた証回顧録」第一版を発刊しましたので、ご遺族の皆さんに配布します。今回の回顧録は「生きた証プロジェクト」事業として、26年度から27年度に聴き取りした中で、公表に同意をいただいた545人の記録を掲載しています。

■ご遺族への配布

回顧録に掲載された犠牲者のご遺族には、1家族につき1冊を無料配布します。3月21日以降に順次配布します。ご案内のはがきを郵送しますので、配布方法を選択して返信してください。

【配布方法】 ・ 郵送 ・ 役場窓口にて直接お渡し ※大槌町役場3階震災伝承推進室で直接お渡しします。月曜日～金曜日(祝日を除く)の8:30～17:15にお越しください。

■ご遺族以外への頒布(購入希望者には有料頒布します)

【受付開始期間】 4月3日～

【頒布価格】 2000円(送料別途)

【申し込み方法】 ・ はがき ・ FAX: 0193-42-3855

・ E-mail: densyo@town.otsuchi.iwate.jp

【申込情報】 件名「生きた証回顧録申し込み」と記載、氏名(ふりがな)、年齢、郵便番号、送付先住所、電話番号、E-mailアドレス、希望冊数をお書きください。

【宛先】 〒028-1192 岩手県上閉伊郡大槌町上町1番3号 大槌町役場震災伝承推進室

【入金方法】 郵便振替用紙にてお近くの郵便局(ATM可)でお支払いください。※役場窓口で入金はありません。

【発送方法】 ・ 郵送 ・ 役場窓口にて直接お渡し

〒0193-27-8168 大槌町役場 震災伝承推進室